



神奈川区



青少年指導員だより

発行 神奈川区青少年指導員協議会
事務局 神奈川区役所 地域振興課

2025年（令和7年）3月8日
TEL 045-411-7093 FAX 045-323-2502

神奈川区民まつりに今年も参加しました！



2024年10月13日、反町公園にて「神奈川区民まつり」が開催されました。私たち青少年指導員も「パスタの店」を出店し、昨年に引き続き大好評でした。特製ソースの香りが漂う中、多くのお客様にお立ち寄りいただき、用意したパスタは見事に完売！お客様から「美味しかった」「また来年も楽しみにしている」との嬉しい声をいただきました。

私は撮影スタッフとしてイベントの盛り上げを記録しました。今年も多くの来場者で賑わい、地域の温かいつながりを感じる一日となりました。

子どもたちの笑顔や地域の方々の交流を目にし、改めて地域活動の大切さを実感しました。このような機会を通じて、青少年の健全育成と地域のつながりを深めていきたいと思っております。ご来場いただいた皆さま、そして運営にご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。

佐藤 裕

神奈川県小学校音楽フェスティバル

事前の打ち合わせなど入念な準備を経て、「神奈川県小学校音楽フェスティバル」が12月7日(土)に神奈川公会堂にて開催されました。

当日は40名を超える青指スタッフが集まり、会場設営を協力して行ってから、受付、案内、舞台進行などそれぞれの役割につきました。

今回は6校の参加があり、出演者と観客を合わせると約750名の方に来場いただきました。参加校がそれぞれ工夫した演出と素晴らしい歌声を披露、会場全体での「ふるさと」の合唱により、日頃の練習成果を発表すると共に、交流の輪を広げることができたと思います。

子どもたち、保護者の方たちの笑顔と「ありがとう」の一言に、私たちの準備の苦労も報われました。来場いただいた皆様、ありがとうございました。

菅原 雅見



西寺尾小学校



斎藤分小学校



二谷小学校



西寺尾第二小学校



子安小学校



三ツ沢小学校



ものづくり体験教室

7月28日(日)午前、区役所本館5階大会議室で「ものづくり体験教室」が行われ、12組25名が参加してくれました。自分は猛暑の中、区役所入口前で参加者の誘導をしていましたが、皆さん暑さで朝からグッタリしている印象でした。しかし、のぼり等を撤収して涼しい大会議室に入ってみると、皆さん目を輝かせてPPテープと格闘していました。その後、PPテープの金魚、ペットボトルと風船を使った空気砲、ペットボトルの花瓶と続々完成して、参加者の皆さんにも満面の笑顔が溢れ出しました。この笑顔が我々青指スタッフの活動エネルギーになりました。 中尾 達朗

★ かわいいお魚つくれたよ

3年 岡本 桜

7月28日に、おかあさんといっしょのものづくりたいけんきょうしつにさんかしました。

おかあさんがせいしょうねんしどういんもやっているの、わたしもおてつだいをしたくて行きました。はじめてさんかしたので、ドキドキしましたが、やさしいしどういんの方たちがいろいろ教えてくれて、たのしかったです。

PPテープのきんぎよは、とてもむずかしかったけど、がんばってつくったら早くできて、小さいきんぎよももらえました。

花びんも作って、そのあとに空きほうも作れてうれしかったです。花びんに絵をかいいたり、空きほうのまとの絵をかくの楽しかったです。

はじめてさんかしましたが、またらいねんもさんかできたらいいなと思いました。ありがとうございました。



★ かわいいものがたくさんできたよ

1年 東一 伶奈

7月28日に、ものづくりたいけんきょうしつにさんかしました。PPテープでのきんぎよづくりは、さいしょむずかしかったので、おとうさんといっしょにちょうせんしました。いちばんはやくつくりおえることができました。きんぎよを5ひきつなげて、くふうしたかざりにしてみました。

つぎにペットボトルで、かびんをつくりました。ほそくきったぶぶんをじゅんぱんにおるのがむずかしかったです。にじいろにビニールテープでまくと、かわいくしあがりました。

3つめにくうきほうをつくりました。ふうせんをペットボトルにつけるのがむずかしかったです。またもうひとつくうきほうをつくってつなげてみました。

こんかいさんかしてよかったです。とてもたのしくあつというまにじかんがすぎました。またらいねんもさんかしたいです。



親子ふれあいスケート



11月9日(土)、横浜銀行アイスアリーナにて、青少年指導員主催の「親子ふれあいスケート」が盛大に開催されました。当日は秋晴れのもと、たくさんの親子が集まり、氷上での楽しいひとときを過ごしました。

イベントはスケート初心者向けの講習から始まり、アイスアリーナのスタッフさんの丁寧な指導のおかげで、初めてスケートをする子どもたちも楽しむことができました。親子で協力して自由滑走、笑顔があふれる一日となりました。

青少年指導員のスタッフも数名滑りながら、またリンクの外からも子どもたちを見守りました。参加者の皆さんからは「とても楽しかった」「また参加したい」といったうれしい声が寄せられ、イベントは大成功を収めました。 蝦名 修

じょうずにすべれたスケート

4年 青山 仁菜

わたしはお父さん、お母さんと「親子ふれあいスケート」に参加しました。今シーズン初めてのスケートになりました。

スケート場には大きいリンクと小さいリンクがありました。わたしはすぐに大きいリンクですべれました。

なぜなら、前回は参加していました。そして前回でいっぱいすべり、コツをつかみました。なので、今回はすぐにすべれたり、スピードを出してすべれました。

けれど、何回か転んでしまいました。

次行く時は転ばないですべりたいと思っています。とても楽しかったです。



実践型研修会



11月30日(土) 神奈川県役所大会議室で【救命講習】開催。受講者と区役所職員約40名、神奈川消防署と消防団より10数名の講師と指導者。ビデオ放映と救命の大切さのスピーチで緊張感が漂う。

これまでもAEDの学習はしてきたものの、実践訓練は初めて。マンツーマンでの指導。気道確保などポイントの学習に続き、数分間の胸骨圧迫を繰り返す…かなり息が上がる。救急車到着まで平均9分と聞くと、とても一人での継続は困難。

「5センチ以上も胸骨を圧迫すれば骨が折れてしまう」私のつぶやきを聞き逃さず、講師から声がかかる。「折れても骨はくっつきます。命がなくなればおしまいです」この不安は最後の質問でも。細い指をかざして講師いわく「私の体験でも実際ありました。折れた時の感触は手でわかります。命を助けるために救命処置の中止をはいけません」



ほぼ休憩なしのトレーニング、昼近く、消防署・消防団の方々に感謝の挨拶、全員が救命講習修了証をいただき解散。

これからもAEDの使用機会があれば良し。ただし、もし現場に居合わせた時は、迷わず倒れた人の意識を確認。周囲に人がいれば「あなたは救急車を呼んで下さい」「あなたはAEDを持って来て下さい」と大きな声で呼びかけて、心肺蘇生とAEDで命を繋ぐ。その人の帰りを待っている人がいるのだから。

谷本 秀樹

令和6年度 各種表彰受賞者

みなさま、おめでとうございます



神奈川県青少年育成成功労者表彰

谷本 秀樹 (羽沢)



神奈川県青少年育成活動推進者表彰

松下 忠昭 (神奈川)



横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰

40年 鶴岡 利則 (幸ヶ谷)

35年 林元 のり子 (入江)

谷本 秀樹 (羽沢)

30年 柳澤 直人 (神西)

稲崎 昭彦 (神奈川)

大矢 和雄 (神北)

25年 根本 春男 (神奈川)

山本 博明 (神奈川)

小高 久子 (松見)

八代 敏郎 (菅田)

15年 南場 正美 (子安通1丁目)

松坂 広宣 (子安通1丁目)

横田 恒夫 (大口・七島)

石川 恵理 (白幡)

永井 哲也 (神大寺)

10年 成田 照彦 (大口・七島)

小川 あゆみ (幸ヶ谷)

玉置 美保子 (幸ヶ谷)

佐々木 義輝 (神西)

鈴木 充代 (青木第一)

編集後記

2024年、日本被団協(日本原水爆被害者団体協議会)がノーベル平和賞を受賞された。核兵器のない世界をめざしての快挙だ。

「世界中の子どもに平和としあわせを！」私たち青少年指導員の願いでもある。

編集部一同、紙面を通して青指の魅力をこれからも伝えます！

前田 修

